

令和元年度

事業報告

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで

公益財団法人 日本高等教育評価機構

目 次

I	法人の概況	1
II	項目別事業報告	4
1.	大学等の教育研究活動等の評価事業	4
(1)	大学機関別認証評価	4
	【令和元年度認証評価】	
①	大学機関別認証評価及び再評価の実施	
②	大学機関別認証評価に関する委員会等の開催	
③	評価結果報告書の作成等	
④	評価員セミナーの開催	
⑤	大学・短期大学評価セミナーの開催	
⑥	評価のフォローアップに関する事業	
⑦	内部質保証の充実等に関する支援事業	
	【令和2年度認証評価】	
①	令和2年度大学機関別認証評価及び再評価の申請受理	
②	大学・短期大学自己評価担当者説明会の開催	
③	大学・短期大学責任者説明会の開催	
(2)	短期大学機関別認証評価	7
	【令和元年度認証評価】	
①	短期大学機関別認証評価及び再評価の実施	
②	短期大学機関別認証評価に関する委員会等の開催	
③	評価結果報告書の作成等	
④	評価員セミナーの開催	
⑤	大学・短期大学評価セミナーの開催	
⑥	評価のフォローアップに関する事業	
⑦	内部質保証の充実等に関する支援事業	
	【令和2年度認証評価】	
①	令和2年度短期大学機関別認証評価及び再評価の申請受理	
②	大学・短期大学自己評価担当者説明会の開催	
③	大学・短期大学責任者説明会の開催	
(3)	ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価	9
	・ ファッション・ビジネス系専門職大学院評価判定委員会の開催	
	【令和2年度認証評価】	
①	令和2年度ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価の申請受理	
②	ファッション・ビジネス系専門職大学院自己評価担当者説明会の開催	
2.	評価員の養成事業	9
(1)	大学機関別認証評価	9

・ 評価員養成	
(2) 短期大学機関別認証評価	10
・ 評価員養成	
3. 評価に関する調査・研究	10
(1) 評価基準等の調査研究	10
① 評価システム改善	
② 大学の内部質保証に関する調査・研究	
③ 評価チーム団長座談会の実施	
④ 国外の評価団体及び大学に対する調査・研究	
⑤ 認証評価に関する調査研究報告書の発行	
(2) 国際関係	12
① 諸外国の質保証機関等との交流促進	
② 国際会議への参加等による情報収集	
4. 機構の運営機能の充実・強化	12
(1) 企画運営会議の開催	12
(2) 評価充実協議会の開催	12
(3) 職員等の研修の充実	13
(4) 機構事務室の整備・充実	13
5. 広報及び啓発活動	13
(1) 広報委員会の開催	13
(2) 広報誌等の刊行	13
(3) 情報公開	14
(4) その他の情報発信	14
Ⅲ 役員会等に関する事項（理事会・評議員会）	14
【附属明細書】	16

令和元年度 事業報告

I 法人の概況

1. 法人設立年月日

平成16年11月25日（財団法人日本高等教育評価機構）
（平成24年4月1日 公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

大学の教育研究活動の状況について評価を行い、あわせて大学の自律的な質の向上及び改善を支援し、もって我が国の大学の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

前記2の目的を達するため、次の事業を行う。

- (1) 教育研究水準の向上に資するために行う大学の教育研究活動等の状況の評価の実施に関する事業
- (2) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府

5. 会員の状況

(単位 校)

区分	平成30年度末 (H31.3.31)	退会	入会	令和元年度末 (R2.3.31)
大学	354	2	3	355
短期大学	20	1	5	24
合計	374	3	8	379

6. 事務所

東京都千代田区九段北四丁目2番11号

7. 役員等に関する事項

(1) 役員

(任期 平成30年6月21日～令和2年6月の定時評議員会終結の時まで)

(五十音順)

役職	氏名	常勤・非常勤
理事長 (代表理事)	相良 憲昭	常勤
常務理事	石井 正彦	常勤
理事	青木 二郎	非常勤
理事	石津 和彌	非常勤
理事	内田 茂男	非常勤
理事	奥村 隆平	非常勤
理事	小出 秀文	非常勤
理事	佐藤東洋士	非常勤
理事	瀬戸熊 修	非常勤
理事	瀬野 隆	非常勤
理事	高柳 元明	非常勤
理事	塚本 英邦	非常勤
理事	中山 峰男	非常勤
理事	西川 博史	非常勤
理事	福山 愛保	非常勤
理事	堀川 徹志	非常勤
理事	水戸 英則	非常勤
理事	三輪 博美	非常勤
監事	齋藤 力夫	非常勤
監事	遠山 耕平	非常勤

(令和元年6月20日就任)

(令和元年6月20日就任)

理事 18人 監事 2人 (令和2年3月末現在)

辞任等

役職	氏名	常勤・非常勤
理事	大沼 淳	非常勤

(令和元年5月17日辞任)

(2) 評議員

(任期 平成28年6月23日～令和2年6月の定時評議員会終結の時まで)

(五十音順)

役職	氏名	常勤・非常勤
評議員・議長	福井 直敬	非常勤
評議員	岡本輝代志	非常勤
評議員	小野 長門	非常勤
評議員	北村 憲司	非常勤
評議員	後藤 泰之	非常勤

(令和2年3月31日辞任)

(令和元年6月20日就任)

役 職	氏 名	常勤・非常勤
評議員	鶴 衛	非常勤
評議員	西村 泰志	非常勤
評議員	野原 明	非常勤
評議員	長谷川 明	非常勤
評議員	濱 健男	非常勤
評議員	濱田 勝宏	非常勤
評議員	福井 一光	非常勤
評議員	森田 嘉一	非常勤
評議員	森本 正夫	非常勤
評議員	山下 興亜	非常勤
評議員	吉井 定信	非常勤
評議員	吉本 成香	非常勤
評議員	六鹿 正治	非常勤

評議員 18人（令和2年3月末現在）

8. 職員に関する事項

（1）職員数等

（単位 人）

職員数	平成30年度末 (H31.3.31)	増員	減員	令和元年度末 (R2.3.31)
男子	9〔7〕	0〔0〕	0〔0〕	9〔7〕
女子	7〔2〕	1〔0〕	0〔0〕	8〔2〕
計	16〔9〕	1〔0〕	0〔0〕	17〔9〕

*〔 〕は研修員（外数）

（2）事務局（課長以上）

（単位 人）

事務局長	部 長	次 長	課 長
1	3〔1〕	2〔1〕	3

*〔 〕は兼職者（内数）

9. 許認可に関する事項

（1）登記事項

- ① 理事の辞任（令和元年5月17日付）
- ② 評議員の就任（令和元年6月20日付）
- ③ 理事の就任（令和元年6月20日付）

（2）行政庁等に対する届出等

- ① 評議員の就任（内閣府）（令和元年6月20日付）

- ② 理事の辞任及び就任（内閣府）（令和元年6月20日付）
- ③ 理事の辞任及び就任（文部科学省）（令和元年6月20日付）
- ④ 事業報告書等の提出（内閣府）（令和元年6月28日）
- ⑤ 大学機関別認証評価実施大綱の変更（文部科学省）（令和2年2月10日届出、令和2年4月1日施行）
- ⑥ 短期大学機関別認証評価実施大綱の変更（文部科学省）（令和2年2月10日届出、令和2年4月1日施行）
- ⑦ ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価実施大綱の変更（文部科学省）（令和2年2月10日届出、令和2年4月1日施行）
- ⑧ 事業計画書等の提出（内閣府）（令和2年3月27日）

II 項目別事業報告

1. 大学等の教育研究活動等の評価事業

大学等からの認証評価の申請を受理し、評価基準をもとに各大学等が自己点検・評価の結果としてまとめた自己点検評価書に基づき、書面調査、実地調査を実施し、教育研究活動等の総合的状況を評価するとともに、自己点検・評価の検証を行い、評価基準に適合しているかどうかの判定を行う事業。

(1) 大学機関別認証評価

【令和元年度認証評価】

① 大学機関別認証評価及び再評価の実施

令和元年度は、認証評価17校（私立16校、株式会社立1校）、再評価2校（私立）の評価を実施した。また、大学の依頼により、5校の事前相談を実施した。

・評価結果は次のとおり

認証評価17校について、「適合」17校と判定した。

再評価2校について、「不適合」2校と判定した。

認証評価

適合17校

（私立）

愛知工業大学、桜美林大学、岡崎女子大学、金沢星稜大学、
神田外語大学、事業創造大学院大学、仙台大学、田園調布学園大学
長崎国際大学、日本医療大学、日本医療科学大学、広島文教大学、
別府大学、明海大学、四日市看護医療大学、了徳寺大学

（株式会社立）

サイバー大学

再評価（平成29年度保留）

不適合 2校

(私立)

上野学園大学、苫小牧駒澤大学

【評価スケジュール】

- ・ 書面調査実施 令和元年 7 月～
- ・ 実地調査実施（原則 2 泊 3 日） 令和元年 10 月 7 日～10 月 30 日
- ・ 意見申立て審査会審議 令和 2 年 2 月 19 日
- ・ 大学評価判定委員会審議 令和 2 年 1 月 22 日、2 月 26 日
- ・ 理事会承認 令和 2 年 3 月 11 日
- ・ 文部科学大臣へ報告 令和 2 年 3 月 12 日
- ・ 評価結果公表 令和 2 年 3 月 26 日

② 大学機関別認証評価に関する委員会等の開催

- ア. 大学評価判定委員会（開催 4 回／委員 18 人）
- イ. 意見申立て審査会（開催 1 回／委員 5 人）

③ 評価結果報告書の作成等

令和元年度大学機関別認証評価の実施大学について、大学評価判定委員会判定及び理事会承認により評価を終了した 17 校、再評価 2 校の評価結果報告書を作成し、文部科学省、報道機関、その他関係大学等に報告するとともに、ホームページで公表した。

- ・ 令和元年度認証評価 評価結果報告書 ホームページ掲載（令和 2 年 3 月 26 日公表）

④ 評価員セミナーの開催

評価員は、評価基準等の評価システムを熟知するとともに、高いレベルでの共通理解、認識が必要となる。令和元年度大学機関別認証評価を担当する評価員に対して、評価員としての業務や留意点などを具体的に説明し、更なる理解を深めるために開催した。

開催日時	会 場	参加者
令和元年 7 月 4 日	(東京) アルカディア市ヶ谷	85 人

⑤ 大学・短期大学評価セミナーの開催（短期大学と合同開催）

当機構による認証評価を検討している大学・短期大学の関係者、大学・短期大学における自己点検・評価の関係者などを対象に、当機構が実施する認証評価について過年度の評価の事例などを踏まえた解説を通して理解を深めていただくことを目的として、福岡、大阪、東京において計 3 回開催した。

開催日時	会 場	参加者
平成31年4月16日	(福岡) KKRホテル博多	51人
4月19日	(大阪) ホテル大阪ガーデンパレス	135人
4月25日	(東京) アルカディア市ヶ谷	253人

計439人

⑥ 評価のフォローアップに関する事業

過年度の認証評価で「適合」の判定を受けた大学のうち、「改善を要する点」として指摘があった34大学から計57件の改善報告を受けた。改善報告等審査会及び大学評価判定委員会において改善報告の内容に関する審査を行い、審査結果の詳細を大学に通知した。

その他、認証評価のフォローアップとして、大学から講評や相談などの求めに対し、当機構において審議を行い、対応した。

- ア. 改善報告等審査会（開催3回／委員5人）
- イ. 大学への講評・相談の実施（随時）

⑦ 内部質保証の充実等に関する支援事業

各大学の自主的な内部質保証の充実及び教育研究活動等の自律的な展開を支援・促進するため、当機構の役職員を講師として派遣する事業であり、令和元年度は、次のとおり実施した。

- ・講師派遣事業の実施 12件（短大含む。）

【令和2年度認証評価】

① 令和2年度大学機関別認証評価及び再評価の申請受理

令和2年度は、認証評価42校及び再評価1校の申請を受け付けた。（令和元年7月申請受付）

【申請大学】（五十音順）

- ・認証評価 42校

（私立）

愛知産業大学、足利大学、植草学園大学、大阪商業大学、大阪電気通信大学、環太平洋大学、岐阜協立大学、京都医療科学大学、京都看護大学、熊本保健科学大学、くらしき作陽大学、久留米工業大学、こども教育宝仙大学、埼玉医科大学、嵯峨美術大学、佐久大学、産業能率大学、種智院大学、西武文理大学、大同大学、多摩大学、千葉工業大学、帝京科学大学、東京造形大学、東京未来大学、東邦音楽大学、東北医科薬科大学、東北工業大学、東北生活文化大学、長崎総合科学大学、長野保健医療大学、新潟医療福祉大学、日本文理大学、八戸工業大学、花園大学、福井工業大学、文化ファッション大学院大学、身延山大学、明治国際医療大学、

森ノ宮医療大学、大和大学、酪農学園大学

- ・再評価 1校（平成30年度保留）
（私立）
大阪行岡医療大学

- ② 大学・短期大学自己評価担当者説明会の開催（責任者説明会と合同開催）
令和2年度の認証評価を申請した大学及び短期大学の責任者（理事長、学長、事務局長等）及び自己評価担当者等の実務に携わる関係者を対象に、当機構が実施する認証評価について、理解を深めることを目的とし、評価システム改訂の経緯をはじめ、認証評価の基本方針や評価基準、自己点検評価書等の作成及び評価のプロセスについての解説などを行った。

開催日時	会場	参加者
令和元年9月18日	（東京）アルカディア市ヶ谷	42大学160人

- ③ 大学・短期大学責任者説明会の開催（自己評価担当者説明会と合同開催）

（2）短期大学機関別認証評価

【令和元年度認証評価】

- ① 短期大学機関別認証評価及び再評価の実施
令和元年度は、認証評価1校（私立）、再評価1校（私立）の評価を実施した。また、短期大学の依頼により、1校の事前相談を実施した。
- ・評価結果は次のとおり
認証評価1校について、「適合」と判定した。
再評価1校について、「適合」と判定した。
- 認証評価
適合1校
（私立）
安田女子短期大学
- 再評価（平成29年度保留）
適合1校
（私立）
上野学園大学短期大学部

【評価スケジュール】

- ・書面調査実施 令和元年7月～
- ・実地調査実施（原則2泊3日） 令和元年10月16日～10月18日
- ・短期大学意見申立て審査会審議 令和2年2月19日

- ・短期大学評価判定委員会審議 令和2年1月31日、2月28日
- ・理事会承認 令和2年3月11日
- ・文部科学大臣へ報告 令和2年3月12日
- ・評価結果公表 令和2年3月26日

② 短期大学機関別認証評価に関する委員会等の開催

- ア. 短期大学評価判定委員会（開催4回／委員10人）
- イ. 短期大学意見申立て審査会（開催1回／委員5人）

③ 評価結果報告書の作成等

令和元年度短期大学機関別認証評価の実施短期大学について、短期大学評価判定委員会判定及び理事会承認により評価を終了した1校、再評価1校の評価結果報告書を作成し、文部科学省、報道機関、その他関係短期大学等に報告するとともに、ホームページで公表した。

- ・令和元年度認証評価 評価結果報告書 ホームページ掲載（令和2年3月26日公表）

④ 評価員セミナーの開催（大学と合同開催）

開催日時	会場	参加者
令和元年7月4日	（東京）アルカディア市ヶ谷	4人

⑤ 大学・短期大学評価セミナーの開催（大学と合同開催）

⑥ 評価のフォローアップに関する事業

過年度の認証評価で「適合」の判定を受けた短期大学のうち、「改善を要する点」として指摘があった短期大学からの改善報告はなかった。

⑦ 内部質保証の充実等に関する支援事業

各短期大学の自主的な内部質保証の充実及び教育研究活動等の自律的な展開を支援・促進するため、当機構の役職員を講師として派遣する事業であり、令和元年度は、次のとおり実施した。

- ・講師派遣事業の実施 12件（大学含む。）

【令和2年度認証評価】

① 令和2年度短期大学機関別認証評価及び再評価の申請受理

令和2年度は、認証評価2校の申請を受け付けた。（令和元年7月申請受付）

【申請短期大学】（五十音順）

- ・認証評価 2校

(私立)

作陽音楽短期大学、自由が丘産能短期大学

② 大学・短期大学自己評価担当者説明会の開催（大学と合同開催）

開催日時	会場	参加者
令和元年9月18日	(東京) アルカディア市ヶ谷	2短期大学6人

③ 大学・短期大学責任者説明会の開催（大学と合同開催）

(3) ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価

令和元年度から適用されるファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価実施大綱及び評価基準の改訂を踏まえて、規程の改正等を行った。

- ・ファッション・ビジネス系専門職大学院評価判定委員会の開催
(開催4回/委員7人)

【令和2年度認証評価】

- ① 令和2年度ファッション・ビジネス系専門職大学院認証評価の申請受理
令和2年度は、認証評価1専門職大学院の申請を受け付けた。(令和元年7月申請受付)

【申請専門職大学院】

- ・認証評価 1研究科
(私立)

文化ファッション大学院大学ファッションビジネス研究科

② ファッション・ビジネス系専門職大学院自己評価担当者説明会の開催

開催日時	会場	参加者
令和元年12月19日	(東京) 文化ファッション大学院大学	1大学院30人

2. 評価員の養成事業

(1) 大学機関別認証評価

- ・評価員養成

ア. 評価員養成検討委員会の開催

評価員の人材確保とその養成が最も重要であり緊急の課題である。評価員に対する望ましい研修のあり方及び評価員の養成にかかる調査研究について、評価員養成検討委員会を中心に審議の上、「令和元年度 大学機関別認証評価 評価のてびき」を作成した。

評価員養成検討委員会（開催3回／委員7人）

イ. 評価員セミナーの開催（再掲）

令和元年度評価員 85人

ウ. 評価員候補者の確保

令和2年度の評価実施のための評価員候補者の確保については、既登録者625人のうち346人が令和2年3月末にて任期満了となるため、新規推薦と任期更新の依頼を行った。

その結果、登録更新者が185人、任期満了等による退任が161人、新たな推薦が185人となり、令和2年4月1日付登録者は合計648人となる予定。

令和元年10月10日 会員大学等へ評価員候補者の登新規推薦及び録更新を依頼

(2) 短期大学機関別認証評価

・ 評価員養成

ア. 評価員セミナーの開催（再掲）（大学と合同開催）

令和元年度評価員 4人

イ. 評価員候補者の確保

令和2年度の評価実施のための評価員候補者の確保については、既登録者27人のうち19人が令和2年3月末にて任期満了となるため、任期更新の依頼を行った。

その結果、登録更新者が11人、任期満了による退任が8人、新たな推薦が1人となったことにより、令和2年4月1日付登録者は合計20人となる予定。

令和元年10月10日 会員短期大学等へ評価員候補者の登録更新を依頼

3. 評価に関する調査・研究

(1) 評価基準等の調査研究

① 評価システム改善

評価システム改善検討委員会の開催

評価システム改善検討委員会において、平成30年度以降の新評価システムについての検証を行うとともに、学校教育法等の改正を踏まえて、「令和2年度 大学機関別認証評価 受審のてびき」を作成した。

評価システム改善検討委員会（開催8回／委員9人）

② 大学の内部質保証に関する調査・研究

平成30年度に行った第2期認証評価実施校へのアンケート及びインタビュー結果

などの分析を行った。

平成30年度及び令和元年度に当機構に提出された自己点検評価書の分析を行い、受審大学の自己点検・評価をサポートするための「優れた自己点検評価書」の在り方について検討した。

③ 評価チーム団長座談会の実施

令和元年度の認証評価における評価の内容及び方法などに関する意見等を聴取するため、17大学及び1短期大学の評価チームの団長を招集し、団長座談会を実施した。また、聴取した意見等を踏まえて、必要に応じて今後の評価システムに反映することとした。

開催日時	会場	参加者
令和元年12月13日	(東京) グランドヒル市ヶ谷	18人

④ 国外の評価団体及び大学に対する調査・研究

スウェーデンの評価団体「スウェーデン高等教育機構」とフィンランドの評価団体「フィンランド教育評価センター」、これらの団体の評価を受けた大学や評価員を訪問し、両国の評価システムや大学の質保証体制の実態と課題を調査した。

北欧の評価団体及び大学等への訪問調査

実施期間：令和元年9月8日（日）～9月14日（土）

訪問先：＜スウェーデン＞

スウェーデン高等教育機構(Swedish Higher Education Authority : UKÄ)

スウェーデンレッドクロス大学(Swedish Red Cross University College)

メールダレン大学(Mälardalen University)

バーグランド氏 王立工科大学(Royal Institute of Technology) 副学長

ヘットストランド氏 ストックホルム大学(Stockholm University) 副学長

＜フィンランド＞

フィンランド教育評価センター (Finnish Education Evaluation Centre : FINEEC)

アアルト大学(Aalto University)

ヘルシンキ大学(University of Helsinki)

⑤ 認証評価に関する調査研究報告書の発行

平成30年度に行った調査・研究の結果を報告書として取りまとめ、関係機関に配付した。

発行日：令和2年3月

発行部数：1,600部

(2) 国際関係

① 諸外国の質保証機関等との交流促進

海外の評価機関との協力体制を構築するため、令和元年度は、協力協定を締結した機関と以下の活動を行った。

- ・台湾の評価機関である Higher Education Evaluation and Accreditation Council of Taiwan (HEEACT) が実地調査にオブザーバー参加及び当機構との意見交換会
開催日：令和元年10月15日（火）～18（金）
開催地：桜美林大学、神田外語大学、当機構
- ・中国の評価機関である Shanghai Association for Non-Government Education, Educational Evaluation Center (EEC) 主催の国際フォーラムでの講演
開催日：令和元年12月14日（土）
開催地：中国・上海

② 国際会議への参加等による情報収集

諸外国の高等教育の質保証の最新動向を把握するために、高等教育の質保証や評価に関わる国際的な機関等に加えするとともに、国際会議等へ適宜参加して、情報の収集に努め、当機構の今後の評価システム改善等の検討材料とすることを目的とし、令和元年度は、以下の国際会議に参加した。

- ・第3回日中私立大学学長シンポジウム
開催日：令和元年10月19日（土）
開催地：日本・大阪

4. 機構の運営機能の充実・強化

(1) 企画運営会議の開催

当機構の目的及び将来構想並びに当機構の評価システムの見直し改善及び今後の方向性等に関する具体的な事項について審議した。

企画運営会議（開催1回／委員10人）

※令和2年2月21日に開催を予定した「令和元年度第2回企画運営会議」については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み中止とした。

(2) 評価充実協議会の開催

認証評価機関として、現状、今後のあり方、更には将来の展望について、会員大学の理事長、学長、事務局長等の大学関係者、その他教育関係者、行政、一般社会人との意見交換等を行うために「評価充実協議会」を開催した。

- ・講演「変化の時代における私立大学の役割」
講師 清家篤 日本私立学校振興・共済事業団理事長
- ・報告「本機構の活動状況について」
報告者 伊藤敏弘 事務局長

・パネル・ディスカッション

「平成30年度 第3期の認証評価の評価員を経験してー第2期との比較からー」

パネリスト 木村 勝彦 長崎国際大学副学長

パネリスト 向 雅彦 学校法人西南女学院理事長

パネリスト 山谷敬三郎 北翔大学学長、北翔大学短期大学部学長

ファシリテーター 吉田 修 愛知産業大学経営学部教授・教養教育センター長

開催日時	会場	参加者
令和元年7月10日	(東京) アルカディア市ヶ谷	277人 (関係機関含む。)

(3) 職員等の研修の充実

研修員等経験者と職員との合同での職員等勉強会のほか、研修を修了する研修員による研修成果報告会を開催し、職員等の資質能力の向上に資するとともに、研修員制度の更なる充実に努めた。また、専門的知識の習得のため、評価に関連する勉強会、各種学会への参加及び団体等が行う研修会へ職員等を派遣した。

(4) 機構事務室の整備・充実

今後の評価校数の増加、分野別評価や専門職大学等の認証評価等へ対応するため、職員の増員、研修員の受け入れの増等が見込まれることから、会議室や業務スペースを増やすなど、事務室の整備・充実を行った。

5. 広報及び啓発活動

(1) 広報委員会の開催

当機構の今後の広報活動の充実を図るため、広報に関わる基本方針や方向性などについて審議した。また、機関誌「PeeR (ピア) Vol. 14」の内容の充実を図るため、アンケートを行った。

・ 広報委員会 (開催2回/委員8人)

・ 機関誌「PeeR (ピア) Vol. 14」アンケートの実施

実施期間 令和元年7月30日～9月2日

実施件数等 計1,495人中 148人回答 (回答率9.9%)

(2) 広報誌等の刊行

認証評価機関としての活動状況及び評価結果を公表するとともに、評価の意義、内容、手続等について、大学関係者をはじめ一般国民に広く理解してもらうため、令和元年度は、次のとおり機関誌を作成し、会員校、関係大学、関係行政機関等へ送付した。

・ 機関誌 PeeR (ピア) Vol. 14 令和元年7月 全8ページ 6,000部

(3) 情報公開

定款等に基づき、公益財団法人として必要な情報をホームページ等に公開するとともに、各種セミナーの開催予告や開催報告、評価結果などを適宜ホームページに掲載した。

(4) その他の情報発信

委員会の開催状況や評価に関する事業の紹介など、会員校や評価員に役立つ情報を、メールマガジンで会員校及び評価員等へ積極的に発信した。

また、教育学術新聞（日本私立大学協会発行）へ「日本高等教育評価機構だより」を掲載した。

- ・メールマガジンの配信(会員校、評価員等宛)毎月末1回 配信先約1,500件
- ・教育学術新聞への掲載 平成31年4月～令和2年2月 5回掲載

Ⅲ 役員会等に関する事項（理事会・評議員会）

1. 理事会

(1) 第1回 理事会

開催日 令和元年6月4日

議 題

決議事項

- 第1号議案 平成30年度事業報告、平成30年度決算報告（計算書類等）について
- 第2号議案 評議員（1名）の退任に伴う候補者の推薦について
- 第3号議案 理事（2名）の辞任に伴う候補者の推薦について
- 第4号議案 退任役員に対する感謝状の贈呈について
- 第5号議案 規程の制定等について
- 第6号議案 機構事務室の賃貸借契約者変更及び整備・充実について
- 第7号議案 評議員会の招集及び議案の決定について

報告事項 2件

(2) 第2回 理事会

開催日 令和元年12月10日

議 題

決議事項

- 第1号議案 認証評価に係る実施大綱の改訂について
- 第2号議案 令和元年度予算の補正について
- 第3号議案 規程の制定等について
- 第4号議案 臨時評議員会の招集及び議案の決定について

報告事項 3件

(3) 第3回 理事会 (みなし決議・定款第33条第2項)

※令和2年3月10日に開催を予定した「令和元年度第3回理事会」については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、みなし決議とした。

議決日 令和2年3月11日

議案

決議事項

- 第1号議案 令和元年度 認証評価の判定結果について
- 第2号議案 特定費用準備資金等の計画変更及び令和元年度予算の補正について
- 第3号議案 令和2年度 事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- 第4号議案 規程の制定等について
- 第5号議案 各種委員会委員について

2. 評議員会

(1) 評議員会

開催日 令和元年6月20日

議題

決議事項

- 第1号議案 平成30年度決算報告(計算書類等)について
 - 第2号議案 評議員(1名)の退任に伴う選任について
 - 第3号議案 理事(2名)の辞任に伴う選任について
- 報告事項 6件

(2) 臨時評議員会 (開催中止)

※令和2年3月10日に開催を予定した「令和元年度臨時評議員会」については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み中止とした。

【附属明細書】

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

以上